

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	第二青陽園	施設番号	K-358
-----	-------	------	-------

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和5年度)	改善計画 (令和5年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和6年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定があつた場合の実施状況 ( 年4月30日時点)
重要な案件などの内容やその決定経緯について、全職員への伝達・周知を徹底 について	一般職員へは介護課のリーダー会議において、情報伝達が行なわれるが、職員自己評価の結果からは、改善の余地が見受けられ、リーダー層が適切に一般職員に伝え得られるよう情報伝達の体制の再考が望まれる。	これまで通り、連絡会や電子掲示板、職員通用口掲示板、書類配付、ユニット会議などにより全職員に周知していく。 内容・経緯について会議等で説明する。情報の伝達方法を統一し、フロア責任者がリーダー会議欠席者への情報伝達を行う、リーダーがユニット会議欠席者へのフォローとして情報伝達を行う体制にする。	① 実施済み 2 実施予定 ( 年 月 日ごろ) 具体的には以下のとおりです。 園長及び介護課長がリーダー会議等へ出席し、決定内容や経過等を説明している。リーダー層が会議レジュメ資料と口頭にて職員へ情報伝達を行う。	1 実施済み ( 年 月) 具体的には以下のとおりです。
マニュアルの点検・見直しをしているものの追いついていないため全体的な整備が必要 について	多くが初版マニュアルからそのままの状態であり、新しく設けられた感染症関連のマニュアルもあるが計画的な見直し・整備が望まれる。	介護生産性向上委員会にて職場改善の整備の一環として、マニュアル更新を5S活動内に取り込む、各部署関係したマニュアルを割り振り、内容を点検する。更新が必要とされるマニュアルについて、加筆、修正を行う。更新されたマニュアルを委員会にて報告する。	1 実施済み ② 実施予定 (令和6年5月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 幹部会において、マニュアルの更新について検討し、PDCA サイクルに沿って、課題、実行計画、実行手順を決定し、介護生産性向上委員会通じて、マニュアル更新を行う。	1 実施済み ( 年 月) 具体的には以下のとおりです。
利用者満足度のさらなる向上のため、実施方法を工夫しながら、外出機会の提供 について	新型コロナウイルス感染症は健康観察期間をとる必要等あり、遠出や外食等の活動は控えている。園でも外出活動の必要性を感じていることから、コロナ感染対策等実施方法を工夫しながら、近隣の散歩、少人数でのドライブ、買い物や外食等、利用者の希望を聞き、可能なものから順次再開が望まれている。	共通マニュアル内の個別支援外出実施手順に感染対策内容を含め見直しなど行う、外出支援についてリーダー会議にて周知する。外出企画が円滑に進むよう、フロア責任者等がアドバイザーとなり企画書から実施までの管理を行う。	① 実施済み 2 実施予定 ( 年 月 日ごろ) 具体的には以下のとおりです。 個別支援外出手順をフロア責任者が職員へ説明を行い、入居者の外出活動として、ドライブ・買物等の外出活動から実施をした。	1 実施済み ( 令和 年 月) 具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。